**【解答用紙】**

**小学校算数　力だめしプリントパート５**

**【５年生　図形の合同】**

年

組

名前

番

②

**辺ＣＤと辺ＦＥ 　辺ＤＡと辺ＥＨ**

**角Ａと角Ｈ 　 角Ｃと角Ｆ**

H21A5(2)(3))

**１**

(１)

**４**

(２)

**１０㎝**

③

**合同とはいえない。**

**(例)　合同な図形は対応する角の大きさだけでなく，対応する辺の長さも等しくないといけないので，四角形アと四角形ウは合同ではない。**

府H24A6（1）

**２**

**ウ**

**③**

**②**

**②**

**３**

H25A6

H25B3(1)

H23A7

**６**

**５**

**４**

あきこ

**３**

げんた

**１**

はるみ

**２**

大阪府教育センター　単元確認プリント

小学校算数［基礎］　図形の合同②

**４**

H23B3(1)(2)(3)

**７**

①

**頂点Ａと頂点Ｈ，　頂点Ｂと頂点Ｇ**

**頂点Ｃと頂点Ｆ．　　頂点Ｄと頂点Ｅ**

**(例) １辺が７㎝の正方形**

(１)

**２**

(２)

**４**

**６**

(３)

**合同な図形で重なり合う頂点，辺．角をそれぞれ**

**（ 対応する頂点 ），（ 対応する辺 ），（ 対応する角 ）といいます。**

（多角形の名前と対角線で分けて出来る三角形の個数には、あるきまりがあります。そのきまりをみつけてみましょう。）

　　～例～

* 三角形、四角形、五角形と角が１つ増えていくと、できる三角形も１つ増えている。
* 内角の和も、１８０°ずつ増えている。
* 多角形の名前にはその図形の角の数が入っており、その角の数から2を引くとできる三角形の個数になる。
* 五角形なら、５－２＝３、１８０×３＝５４０　　など

（多角形の名前と対角線で分けて出来る三角形の個数には、あるきまりがあります。そのきまりをみつけてみましょう。）

　　～例～

* 三角形、四角形、五角形と角が１つ増えていくと、できる三角形も１つ増えている。
* 内角の和も、１８０°ずつ増えている。
* 多角形の名前にはその図形の角の数が入っており、その角の数から2を引くとできる三角形の個数になる。
* 五角形なら、５－２＝３、１８０×３＝５４０　　など

（多角形の名前と対角線で分けて出来る三角形の個数には、あるきまりがあります。そのきまりをみつけてみましょう。）

　　～例～

* 三角形、四角形、五角形と角が１つ増えていくと、できる三角形も１つ増えている。
* 内角の和も、１８０°ずつ増えている。
* 多角形の名前にはその図形の角の数が入っており、その角の数から2を引くとできる三角形の個数になる。
* 五角形なら、５－２＝３、１８０×３＝５４０　　など